

令和5年度 歯科保健対策施策報告書（案）



令和6年5月

秋 田 県

目 次

I	はじめに	1
II	これまでの経緯	1
III	令和5年度における歯科保健対策の推進方針等	2
IV	令和5年度に歯科保健対策の推進に関し県が講じた施策	
1.	歯科保健対策事業	
(1)	健康づくり審議会歯科保健分科会	3
(2)	親子よい歯のコンクール	3
(3)	8020いい歯の表彰	3
(4)	臼井記念歯科保健功労賞	4
(5)	よい歯の幼稚園・保育所（園）、学校表彰	4
2.	歯科保健医療推進事業	
(1)	口腔保健支援センター推進事業	5
(2)	8020運動推進特別事業	7
(3)	オーラルフレイル予防啓発事業	9
3.	妊婦歯科健康診査事業	11
V	計画に掲げる目標の達成状況	12
	参考資料	13

I はじめに

この報告書は、秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例第 11 条の規定に基づき、令和 5 年度に歯科保健対策の推進に関し県が講じた施策について明らかにするため作成するものである。

【参考】秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例（抜粋）

第 11 条第 4 項 知事は、毎年度、基本計画に基づく施策の実施の状況を議会に報告するものとする。

II これまでの経緯

本県の歯と口腔の状況をみると、むし歯の本数は少しずつ改善されてきているものの、年代によってはいまだ全国との差が大きい状況にある。また、高齢化率が全国 1 位である本県は、今後も高齢者の割合が増加していくことが予想され、高齢期においても口腔機能を維持し、「生涯安全に美味しく食べられる口づくり」を推進することは大きな意味をもつ。

このような中、平成 23 年 8 月 10 日に公布・施行された「歯科口腔保健の推進に関する法律」及びそれに基づく「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」の基本理念を踏まえ、本県では平成 26 年 3 月 20 日「秋田県歯と口腔の健康づくりに関する基本計画」を策定した。この計画では、歯と口腔の健康の保持・増進に向けて、平成 24 年 4 月 1 日に設置された秋田県口腔保健支援センターの機能を活用し、県民による主体的な取組を支援するとともに、歯科保健関係者による適切な環境の整備を促進することにより、県民の良好な食生活やコミュニケーション能力等の確保・向上を図り、健康で質の高い生活の実現に寄与することとした。

【参考】

平成 23 年 8 月 10 日 歯科口腔保健の推進に関する法律公布・施行

平成 24 年 4 月 1 日 秋田県口腔保健支援センター設置

平成 24 年 7 月 23 日 歯科口腔保健の推進に関する基本的事項策定

平成 24 年 10 月 12 日 秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例公布・施行

平成 26 年 3 月 20 日 秋田県歯と口腔の健康づくりに関する基本計画策定

令和 3 年 4 月 1 日 秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例一部改正施行

Ⅲ 令和5年度における歯科保健対策の推進方針等

歯科保健対策の推進方針としては、歯科専門職のみならず、歯と口腔の健康づくりに関係する全ての者が、その目標を共有しつつ、一体となって取組を推進し、県民の意識の醸成と必要な環境の整備を行うこととしている。

そのために、乳幼児・学齢期、成人期、高齢期及び障害者・要介護者等、大きく4つのライフステージ等に分けて、歯と口腔の健康づくりに関する課題等を抽出した。これらの項目について、行政関係者、教育関係者、保健関係者、事業者、医療保険者等、県民の歯と口腔の健康づくりに関係する者が、施策の方向性をイメージできるよう、次の二つの視点から施策を掲げている。

- ・県民が、歯と口腔の健康づくりの重要性を理解し、生涯にわたって歯の喪失防止や口腔機能の維持・向上について主体的に取り組む意識を醸成するための普及啓発
- ・県民が適切かつ効果的な歯と口腔の健康づくりを推進するために必要な環境の整備

IV 令和５年度に歯科保健対策の推進に関し県が講じた施策

1. 歯科保健対策事業

８０２０運動をより積極的に推進するため、歯科保健に関する普及啓発事業を実施し、県民の歯と口腔及び全身の健康の維持増進を図ることを目的とする。

(1) 健康づくり審議会歯科保健分科会

対 象：すべてのライフステージ（「対象」は基本計画における各ライフステージ等を示す。以下同じ。）

目 的：有識者により、歯科保健対策に関する課題を議論・検討し、今後の歯科保健事業の指針とする。

開 催 日：令和６年３月１日

場 所：オンライン

委 員：○名（定数 11 名）

(2) 親子よい歯のコンクール

対 象：乳幼児及び成人期

目 的：前年度の３歳児歯科健康診査で、う蝕に罹患していない幼児及びその親を表彰する。

表 彰：令和４年度の３歳児歯科健診の結果を踏まえ、市町村から推薦のあった口腔状態が良好な親子 128 組に対して県から賞状と記念品を送付

(3) ８０２０いい歯の表彰

対 象：高齢期

目 的：満 80 歳以上かつこれまでに表彰を受けていない、現在歯数が 20 本以上ある者を募集し表彰することにより、更なる歯科保健の普及啓発につなげる。

表 彰：認定基準を満たし、協力歯科医療機関から推薦があった 119 名に対し、県歯科医師会から認定証と記念品を送付

(4) 臼井記念歯科保健功労賞

対 象：すべてのライフステージ

目 的：本県の歯科保健の発展向上に寄与した故臼井和弘氏の遺志を継承し、他の模範となる歯科保健活動を実践している団体や幼稚園・保育所（園）、学校、個人を表彰する。

審 査：各地域振興局福祉環境部からの推薦調書等により選考会で審査

表 彰：秋田県歯科保健大会にて表彰

被表彰者：社会福祉法人由利本荘保育会岩谷保育園

(5) よい歯の幼稚園・保育所（園）、学校表彰

対 象：乳幼児・学齢期

目 的：他の模範となる活動をしている幼稚園・保育所（園）・認定子ども園、学校を表彰する。

審 査：幼稚園・保育所（園）・認定子ども園は県教育庁幼保推進課、学校は各市町村の教育委員会の選考基準に基づき推薦し、推薦調書及び資料により表彰審査会で審査

表 彰：秋田県歯科保健大会にて表彰

被表彰者：最優秀賞 該当なし

優 秀 賞 社会福祉法人相和会 幼保連携型認定子ども園 相愛こども園

鹿角市立八幡平小学校

秋田市立御所野小学校

由利本荘市立東由利小学校

鹿角市立八幡平中学校

秋田市立城東中学校

優 良 賞 社会福祉法人相和会 幼保連携型認定子ども園 和光こども園

秋田市立泉小学校

2. 歯科保健医療推進事業

小児のむし歯本数や成人・高齢者の喪失歯数など、県民の歯・口腔の状況は全国と比較して大きく下回っていることから、各ライフステージや身体の特性等に応じた歯科保健対策を行うことにより、良好な食生活やコミュニケーション能力等の確保・向上を図り、健康で質の高い生活の実現に寄与することを目的とする。

(1) 口腔保健支援センター推進事業

① 訪問歯科保健指導

対 象：すべてのライフステージ

目 的：「口腔保健支援センター」において、各ライフステージに応じた訪問歯科保健指導等を実施することにより、歯科口腔保健の推進を図る。

実施主体：県

事業内容：歯科口腔保健に係る部署、機関、団体等との連絡調整
社会福祉施設、学校、医療機関等における歯科口腔保健に係る者に対する指導・助言
歯科口腔保健に関する情報の収集・提供
地域住民等に対する歯科保健に関する啓発
その他歯科口腔保健に関する施策に必要な支援

○ 令和5年度実施状況（令和6年1月末現在）

- ・ 訪 問 施 設 数：327 か所（月平均約 27 か所）
- ・ 指 導 参 加 者 数：7,676 人（月平均約 640 人）
- ・ 指導内容別件数：歯 科 保 健 指 導 249 か所（5,871 人）

市町村乳幼児健診	2 か所（ 24 人）
フッ化物洗口指導	71 か所（1,722 人）
事業説明等その他	4 か所（ 15 人）

② フッ化物洗口事業の技術支援及び普及啓発

対 象：乳幼児・学齢期

目 的：う蝕予防効果の高い集団フッ化物洗口を推進するため、施設における一層の取組を促進する。

事業内容：・永久歯への交換時期である学校（5 歳児から 15 歳児）での実施率向上を目指して、市町村に対する技術支援

・幼稚園、保育所(園)、認定子ども園、小中学校、特別支援学校の保護者説明会での説明及びフッ化物洗口の技術指導

・園児、児童、生徒に対するフッ化物洗口の実施指導

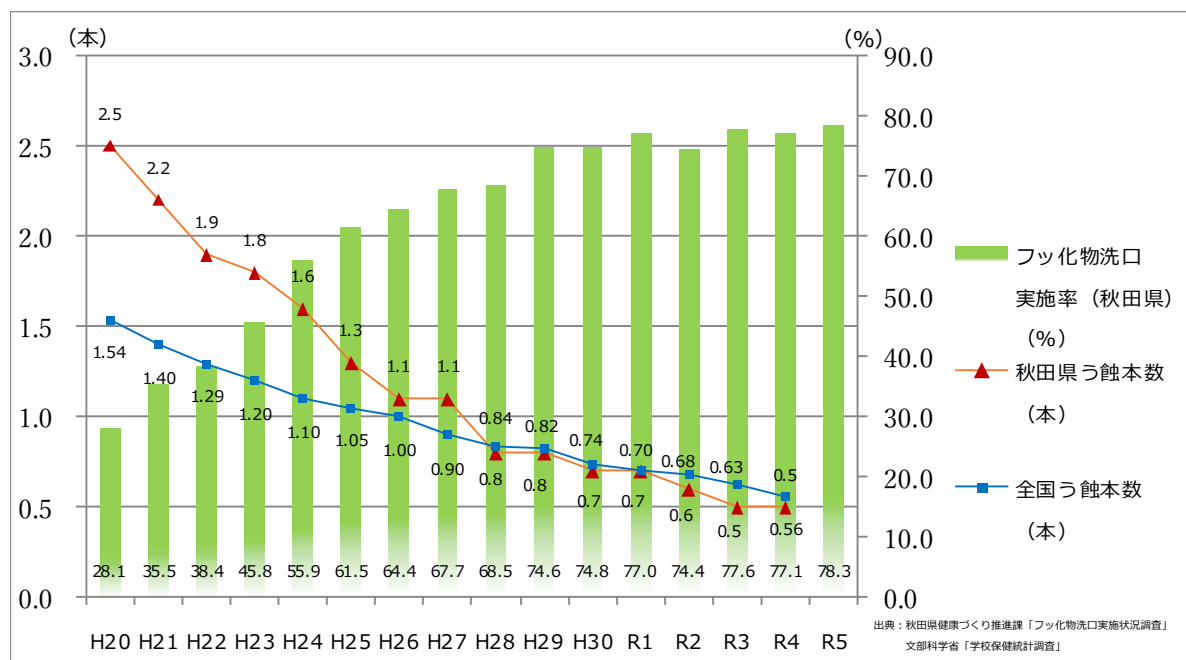
○ 県内のフッ化物洗口を実施している施設の割合

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
幼・保	52.8%	57.3%	57.4%	58.8%	62.5%	61.4%	62.3%	60.1%	62.2%	62.0	62.8
小学校	81.6%	83.0%	91.9%	93.5%	94.0%	95.5%	98.5%	95.3%	98.9%	97.7	99.4
中学校	50.4%	51.5%	57.8%	55.6%	81.6%	82.5%	88.6%	85.6%	92.7%	93.6	95.2
支援学校	—	—	—	—	6.7%	13.3%	13.3%	13.3%	13.3%	13.3	13.3
全体	61.4%	64.4%	67.7%	68.5%	74.6%	74.8%	77.0%	74.4%	77.6%	77.1	78.3

※対象施設は幼稚園・保育所(園)、認定子ども園、小・中学校、特別支援学校。なお、平成 20～28 年の中学校には特別支援学校も含まれる。
また、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため洗口を実施できない地域があり、実施率は低下した。

○ 県内のフッ化物洗口の実施拡大に伴う 12 歳児のう蝕本数の減少

※令和 4 年度のう蝕本数は未公表のためグラフは令和 3 年度までのデータを反映



(2) 8020運動推進特別事業

対 象：すべてのライフステージ

目 的：早期からの歯の喪失防止に向けた取組を促進するとともに、口腔ケアなどの高齢者の口腔機能の維持・向上を図る取組をより一層普及することにより、8020運動を推進し、県民の生涯にわたる健康の保持増進を図る。

実施主体：県（一部を県歯科医師会に委託）

事業内容：

① 地域歯科保健課題解決推進事業

内 容：地域の歯科保健に係る課題を抽出し、その解決を図るための一般市民向け研修会等を実施する。

○北秋田地域振興局大館福祉環境部

開 催 日：令和5年10月15日

場 所：秋田看護福祉大学 大教場

対 象 者：秋田看護福祉大生、一般参加者

参加者数：60名

内 容：オーラルフレイル予防の普及啓発

○北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部

開 催 日：令和5年10月17日

場 所：北秋田市 交流センター2階 第1研修室

対 象 者：管内の歯科医療・介護従事者及び行政職員

参加者数：32名

内 容：口腔ケア研修会

○山本地域振興局福祉環境部

開 催 日：令和5年10月31日

対 象 者：管内高齢者施設（63箇所）

内 容：アンケート結果を基に作成した口腔ケアのポイントの配布

○秋田地域振興局福祉環境部

開 催 日：令和6年2月21日

場 所：秋田中央保健所 大会議室

対 象 者：管内の市町村歯科保健担当者及び幼稚園、子ども園、
保育園職員

参加者数：13名

内 容：乳幼児のう蝕予防研修会

○由利地域振興局福祉環境部

開 催 日：令和5年11月5日

対 象 者：秋田県立大学本荘キャンパス学生

人 数：38名

内 容：口腔ケア教室、歯の健康相談（個別相談）

○仙北地域振興局福祉環境部

開 催 日：令和5年9月19日

対 象 者：「職場におけるメンタルヘルスセミナー」に出席した
事業主及び衛生管理者

内 容：歯科保健に関するアンケート調査
（お口とたばこに関するアンケート）

○平鹿地域振興局福祉環境部

開 催 日：令和5年12月7日

場 所：平鹿地域振興局福祉環境部 2階研修室

対 象 者：横手商工会議所青年部 会員

人 数：16名

内 容：働き盛り世代を対象とした歯周病予防の研修会

○雄勝地域振興局福祉環境部

開 催 日：令和5年7月26日、28日、8月3日

場 所：秋田看護福祉大学 大教場

対 象 者：指定難病医療受給者

人 数：9名

内 容：指定難病医療受給者の更新手続き時にお口の健康講話

② 歯科口腔保健推進研修事業

ア 第31回全国歯科保健推進研修会

開 催 日：令和5年10月13日

開催方法：あきた芸術劇場ミルハス

対 象 者：歯科医療従事者、医療介護従事者、行政関係者等

参加者数：59名

内 容：パンデミック後の口腔とウェルビーイング

イ 第44回全国歯科保健大会

開 催 日：令和5年10月14日

場 所：あきた芸術劇場ミルハス

対 象 者：歯科医療従事者、医療介護従事者、行政関係者等

参加者数：578 名

内 容：全国的な歯科保健の普及啓発を通じた県内の歯科保健の機運の醸成

ウ 歯科保健医療フォーラム（秋田県歯科保健大会と合同開催）

開 催 日：令和5年11月24日

場 所：秋田キャッスルホテル

対 象 者：歯科医療従事者、医療介護従事者、行政関係者等

参加者数：98 名

内 容：細菌学分野の第一人者を講師として、歯科医療従事者、施設職員、行政関係者、県民を対象とした研修会

エ 障害者歯科セミナー

開 催 日：令和6年3月8日

開催方法：オンライン

対 象 者：歯科医療従事者、医療介護従事者、行政関係者等

参加者数：○名

内 容：県内の障害者歯科の現状と今後の課題を共有する研修会

(3) オーラルフレイル予防啓発事業

対 象：成人期

目 的：令和2年度から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が開始され、介護予防を見据えた切れ目のない保健事業の実施が求められていることから、健康秋田いきいきアクションプランにおいて高齢期の重点目標として定めている「フレイル（オーラルフレイル）予防」の推進及び地域包括ケアシステムの構築に係る人材の育成や資質向上に関する事業を通して、健康寿命日本一に向けた取組の更なる促進を図ることを目的とする。

実施主体：県（一部を県歯科衛生士会及び秋田魁新報社に委託）

事業内容：

① 広報活動（秋田魁新報社委託）

内 容：県民のオーラルフレイルの理解や予防の機運を高めるために、予防啓発動画（オーラルフレイル予防、効果的な歯みがき方法、歯みがきプラスαの口腔ケア、フッ化物洗口、フレイル予防）の再編集や第44回全国歯科保健大会開催前の1週間において、知事と県に縁のある著名人によるテレビCMの放映を行った。

② 人材育成研修会（県歯科衛生士会委託）

開催日：集計中

開催場所：集計中

対象者：歯科医療従事者、歯科衛生士養成学校学生、行政関係者等

参加者数：集計中

内容：集計中

③ 復職支援サロン（県歯科衛生士会委託）

開催日：集計中

開催場所：集計中

対象者：歯科衛生士

参加者数：集計中

内容：現在未就業の歯科衛生士を主な対象とし、オーラルフレイル予防を先導して担える地域の人材の把握や復職を目的にサロンを開催した。

④ オーラルフレイル予防に先駆的に取り組むモデル企業の育成（県直営）

実施期間・場所：

（ア）令和5年7月5日～12月1日・男鹿市 建設会社

（イ）令和5年7月27日～12月19日・秋田市 保険会社

（ウ）令和5年7月19日～12月13日・由利本荘市 介護保健施設

（エ）令和5年7月21日～12月22日・横手市 生活訓練施設

対象者：20～70歳代の従業員

参加者数：合計40名

（20歳代2名、30歳代9名、40歳代16名、50歳代9名、
60歳代3名、70歳代1名）

内容：事業に賛同いただいた企業の全面的な協力のもと、月1回6か月間、歯科保健指導や口腔機能に関する検査を実施するとともに、舌や口唇の運動のほか、食事の際の噛む回数を意識してもらうようことを実施した。事業実施前の時点でほとんどの方の口腔機能は低下していなかったものの、事業後は多くの項目で事業前より状態が改善したほか、オーラルフレイルの理解度については26%から58%へと大幅な改善が見られた。

3. 妊婦歯科健康診査事業

妊娠期からの歯と口腔の保健を推進することにより、安心して妊娠・出産ができる環境を整備することを目的とする。

対 象：乳幼児及び成人期

補 助 先：市町村

内 容：妊婦歯科健康診査に要する経費の一部助成
(補助率：受診料 4,000 円の 1 / 2、上限 1 人 1 回)

実 績：令和 3 年度利用率：54.9 % (2,397 名)

令和 4 年度利用率：58.9 % (2,321 名)

令和 5 年度利用率：集計中

V 計画に掲げる目標の達成状況

1. 具体的指標

「秋田県歯と口腔の健康づくりに関する基本計画」において、具体的指標として数値目標を設定しているものは、次のとおりである。

各ライフ ステージ等	施策の方向性	具体的指標（R4(R3)基準値→R14 目標値） ※R14 に最終評価のための（県民）歯科疾患実態調査を実施予定	
乳幼児 学齢期	・妊産婦における歯科口腔保健の普及 啓発及び環境整備 ・正しい食習慣を含めたう蝕予防に 関する知識の普及啓発 ・フッ化物を活用したう蝕予防法を 受けることができる環境整備	・妊婦歯科健診受診者の割合（％） ・妊婦歯科健診受診者における異常なしの割合（％） ・3 歳児のう蝕有病者割合（％） ・12 歳児のう蝕有病者割合（％） ・12 歳児の1 人平均う蝕本数（本） ・フッ化物洗口を実施している施設等の割合（％）	・ 58.8 → 90.0 ・ 19.6 → 29.6 ・ 14.4 (R3) → 5.0 ・ 26.5 (R3) → 16.5 ・ 0.5 (R3) → 0.1 ・ 77.1 → 90.0
		・40 歳以上における歯周病（4mm 以上の歯周ポケット）を有する者の割合（％） ・50 歳以上における咀嚼良好者の割合（％） ・50 歳で 28 本以上自分の歯を有する者の割合（％） ・40～50 歳代においてオーラルフレイルという言葉の意味がわかる者の割合（％）	・ 57.3 → 40.0 ・ 78.5 → 88.5 ・ 56.7 → 81.7 ・ 14.6 → 50.0
成人期	・歯の喪失防止に関する正しい知識の 普及啓発 ・企業と連携した働き盛り世代に対する 口腔機能低下前からの普及啓発	・60 歳で 24 本以上自分の歯を有する者の割合（％） ・80 歳で 20 本以上自分の歯を有する者の割合（％） ・65 歳以上で義歯（総入れ歯、部分入れ歯）を使用している者における年に1 回 以上定期的に歯科健診を受けている者の割合（％）	・ 75.7 → 93.3 ・ 57.9 → 66.9 ・ 81.1 → 95.0
		・施設入所者及びその家族に対する歯の 喪失防止と口腔機能の維持向上に関す る正しい知識の普及啓発 ・災害時の避難所等での誤嚥性肺炎予防 に向けた口腔健康管理の環境整備	・障害児（者）入所施設における定期的な歯科健診実施率（％） ・介護老人福祉施設及び介護老人保健施設における定期的な歯科健診実施率（％）
高齢期	・適切かつ効果的な口腔ケアの普及啓発 ・よく噛んで食べることや食を味わう ことなど食育の観点も取り入れた普及 啓発 ・定期的な歯科健診を受けることができ る環境整備	・20 歳以上における年に1 回以上定期的に歯科健診を受けている者の割合（％） ・デンタルフロス（糸ようじ）や歯間ブラシ等を使用している者の割合（％） ・ゆっくりよく噛んで（1 口 30 回程度噛んで）食べている者の割合（％）	・ 71.2 → 95.0 ・ 67.3 → 77.3 ・ 8.2 → 18.2
障害者・ 要介護者等			
全世代			

参考資料

秋田県のむし歯の状況

(1) むし歯罹患率 (単位：%)

区分 年度	1歳6か月児		3歳児		12歳児	
	秋田県	全国	秋田県	全国	秋田県	全国
H27	2.09	1.75	24.2	17.0	43.2	37.82
H28	1.69	1.47	22.5	15.8	35.1	35.52
H29	1.50	1.31	18.7	14.4	34.8	34.87
H30	1.60	1.15	17.8	13.2	31.4	32.72
R1	1.25	0.99	17.0	11.9	30.6	31.76
R2	1.93	1.12	18.8	11.8	29.9	29.44
R3	1.23	0.81	14.4	10.2	26.5	28.33

資料：1歳6か月児・3歳児：健康づくり推進課調査(全国：厚生労働省調査)

12歳児：文部科学省「学校保健統計調査」

区分 年度	幼稚園		小学校		中学校		高等学校	
	秋田県	全国	秋田県	全国	秋田県	全国	秋田県	全国
H28	40.5	35.64	57.1	48.89	38.1	37.49	53.6	49.18
H29	41.1	35.45	51.4	47.06	39.1	37.32	50.7	47.30
H30	40.2	35.10	50.3	45.30	35.8	35.41	45.8	45.36
R1	35.7	31.16	47.2	44.82	34.4	34.00	44.2	43.68
R2	34.9	30.34	46.8	40.21	31.6	32.16	39.2	41.66
R3	x	26.49	43.5	39.04	27.6	30.38	36.5	39.77

資料：学校保健統計調査 (x：標本サイズが小さい等のため統計数値を公表していない)

(2) 1人平均むし歯本数 (単位：本)

区分 年度	1歳6か月児		3歳児		12歳児	
	秋田県	全国	秋田県	全国	秋田県	全国
H27	0.06	0.05	0.86	0.58	1.1	0.90
H28	0.05	0.04	0.76	0.54	0.8	0.84
H29	0.04	0.04	0.68	0.49	0.8	0.82
H30	0.04	0.03	0.59	0.44	0.7	0.74
R1	0.03	0.03	0.59	0.40	0.7	0.70
R2	0.05	0.03	0.65	0.39	0.6	0.68
R3	0.03	0.02	0.52	0.33	0.5	0.63

資料：1歳6か月児・3歳児：健康づくり推進課調査(全国：厚生労働省調査)

12歳児：文部科学省「学校保健統計調査」

(3) 成人の口腔内状況 (単位: %)

区分 年齢	う歯のない者		う歯のある者					
			処置完了の者		処置歯・未処置歯 を併有する者		未処置歯の者	
	秋田県	全 国	秋田県	全 国	秋田県	全 国	秋田県	全 国
20～44	19.35	28.8	54.84	40.4	37.84	23.1	0.00	7.7
25～44	5.41	15.8	54.05	55.3	13.89	26.3	2.70	2.6
30～44	5.56	8.0	77.78	44.0	17.86	38.7	2.78	9.3
35～40	3.57	7.2	78.57	66.3	22.92	25.3	0.00	1.2
40～44	4.17	2.6	72.92	69.0	27.27	27.6	0.00	0.9
45～49	2.27	0.7	70.45	71.7	23.33	27.6	0.00	0.0
50～54	0.00	1.3	76.67	65.8	20.00	32.9	0.00	0.0
55～59	0.00	0.7	80.00	67.2	17.65	29.2	0.00	2.9
60～64	0.00	1.7	82.35	76.8	32.26	20.9	0.00	0.6
65～69	0.00	0.9	67.74	68.6	13.24	28.2	0.00	2.3
70～74	0.00	5.2	86.76	65.6	26.83	28.2	0.00	1.0
75～79	0.00	9.7	68.29	55.4	20.00	32.6	4.88	2.3
80～84	0.00	14.3	77.14	51.1	34.78	32.4	2.86	2.2
85～	0.00	16.2	65.22	39.0	37.84	41.0	0.00	3.8

資料：秋田県：健康づくり推進課「令和4年度年度県民歯科疾患実態調査」

全 国：厚生労働省「令和4年歯科疾患実態調査」



令和5年度 歯科保健対策施策報告書
令和6年6月

秋田県健康福祉部健康づくり推進課
〒010-8570 秋田県山王四丁目1番1号
電話 018-860-1426
FAX 018-860-3825